

安全マネジメントへの取り組み・年度目標(掲示用)

1: 30年度(H30年4月1日~H31年3月31日) 安全方針

如何なる場合でも常に安全を最優先に行動し、自身が事故・違反を起こさない強い意志を持ち業務にあたる事。

2: 社内周知方法

本取り組みを営業所内へ掲示と、責任者会議での周知

3: 安全目標(東西含む目標)

- ・人身事故 **0件**
- ・過失有の交通事故(接触・物損) **前年比20%削減(31件に対し25件以下)**
- ・全事故事案発生率(作業事故を含む過失有の発生率) **0.1%以下**

4: 目標達成の為の計画

- ・1回/月の乗務員教育(営業所毎)に加え、QC MTG(乗務員教育)の実施。
- ・SC長による同乗でスキルチェック、標識テストの継続、事務所・車両の5S活動の継続。
- ・安全運転管理システムの利用により安全運転喚起(継続)、**合わせてドラレコの画像により危険挙動の可視化。**

5: 昨年度の達成状況

目標	結果	過未達判定	備考
人身事故0件	3件(3月末時点)	×	受傷:1件、過失低:2件
事故数△24%(25件に対し19件以下)	△-20%(31件) (3月末時点)	×	対物の過失有交通事故
事故発生率0.1%以下	0.062%(3月末時点)	○	交通事故以外も含む

自動車事故報告規則に規定されている重大事故件数 0件

6: 前年度の反省

16年度と同じく、対応案件数増加により、事故発生率は目標を下回ったが件数は大幅に増加し、中でも自車両の過失割合は低いものの相手方が重傷を負う人身事故が発生しており、受傷事案も含めて人身事故としては3件発生した。会社の規模拡大に伴い新人増加による事故も懸念されたが、3件の人身事故は何れも入社から数年以上経過している隊員であり、慣れによる慢心が原因であったことは否定出来ない。

平成30年4月1日

株式会社プレミアロードアシスト 代表取締役 山下 東声